

2014年世界選手権レポート (6)

オランダ・アムステルダム



写真1. ボートコース (メインスタンドとコース)

8月22日

Draw

今日のメニュー

午前：8 km SR:20-22 300m-hard (Race Speed)/200m-easy x 4を含む

午後：off



写真2. ミーティングをする須田選手、大元選手（ともにアイリスオーヤマ）、大林コーチ

今日の午前中は晴天で時間帯によっては小雨という比較的恵まれた、恐らく、オランダでは一般的な天候でした。しかし、午後に入り、雷雨となり散々な天候となりました。日本代表チームは午前中に軽めのトレーニングをしました。午後は天気予報が好ましくなかったためoffとし、各自調整としました。ここでは雷雨の予報の段階でコース閉鎖となります。恐らく、今日もコース閉鎖となったと思われます。

ロシアチームのコーチとなったMike Spracklenも同じホテルに宿泊中です。ロシアチームの漕ぎは数年前のロシアとは別物です。一昔前のカナダに近づきつつあります。数年後にどのような結果が出るか楽しみです。

オーストラリア、アメリカなどのチームでは、アダプティブカテゴリーのクルーが実に自然に共存しています。将来の日本のスポーツのあるべき姿だと感じます。

今日は午後3時からのMeetingでDraw（組み合わせ抽選）がありました。組み合わせについては別紙をご確認ください。



写真 3. LW1x 上田選手 (明治安田生命)



写真 4. LM4- 伊藤選手 (NTT東日本)、小林選手 (戸田中央総合病院RC)、田立選手 (戸田中央総合病院RC)、片岡選手 (明治安田生命)



写真 5. LM1x 中野選手 (NTT東日本)



写真 6. ウォーミングアップ用のテント



写真 7. 艇置き場（須田選手（アイリスオーヤマ）、部谷トレーナー）



写真 8. ミーティングをするLM4-クルー（左から田立選手（戸田中央総合病院RC）、伊藤選手（NTT東日本）、大林コーチ、小林選手（戸田中央総合病院RC）、片岡選手（明治安田生命））